

事業所名	にじいろLOHASPO				支援プログラム	作成日	2026年	3月	12日	
法人(事業所)理念	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの個性を未来へと繋ぐ架け橋となる。 ・専門性を活かし安心を届け社会に貢献する。 ・利他の心をもってお互いの信頼関係を築く。 									
支援方針	<ul style="list-style-type: none"> ・「感覚統合」の視点を持って、運動刺激を与えることでお子様の生活力や応用力をサポートする。 									
営業時間	9時	30分	18時	30分	送迎実施の有無	あり	なし			
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフとの関係構築から始めていき、通所のサイクルを安定させていく。(心理士や児童発達管理責任者と話をし事業所での児童の目標を本人の意思を尊重して設定する。) ・ホワイトボードに記載のスケジュールを自身で確認してスケジュール通りに行動をしていく。 ・自身の健康面に関心を持ち、周りに自分の状況を周りに伝えられるとともに、病気の予防に必要な活動(手洗い等)を行う。 ・スケジュールを自分で確認し、活動の切替を前もって準備ができるようになる。 ・自身で忘れ物をしない工夫を考え、できるようになる。 ・他者との生活の中で、自分以外の考え方もあることを学び、共同する心を持つ。 ・自分の身支度や、準備を環境問わず事前にできるようになっていく。 								
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・身体の動かし方の基盤を作るために自身の身体を知るためのコーディネーショントレーニングを行うことで動くことへの興味関心を持っていく。 ・見て、聞いて、触ってなどの感覚を通じて、楽しく活動をする。 ・手先などの微細運動に対してアプローチを加えることで不器用さへの改善へサポート ・説明を理解して、見本や周囲の動きをマネできるようにする。 ・上肢、下肢の筋肉バランスなどを整え、安定した姿勢保持を目指していく。 ・眼球運動を通して目の動かし方や、物を追ってみる動作を学ぶことで集中力の向上につなげていく。 ・身体の筋肉や、体幹の向上を図り、丈夫な身体、安定したバランス、方向感覚づくりを目指していく。 ・体を動かすことに自信を持ち、取り組んだことのない様な運動にもチャレンジできるようになる。 								
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・宿題サポートのほか、数の概念(5のかたまり)を把握していくことで、計算するにあたっての基礎を身につける。 ・ひらがなの形を認識していく力を、つけていくことでまずはひらがな読みを確実にしていき、音読などをスムーズに行えるようになる。 ・ブロック遊びや、距離感を保つ運動等を用いて空間認知という感覚に慣れていく。 ・職員の話をしているときには他者の時間だという理解をして、話を聞けるようになる。 ・図形や形の認識トレーニング等を行い空間認知の発展として裁量の違いを感じれるようになる。 ・文字などのバランスが枠からはみ出したり、しないように少しづつかけるようになる。 ・曜日感覚を持ち、事前に行動が前もってできるようになる。 ・時間に対して自分だけではなく、他者と共有しているものだと認知を深めて折り合いをつけた行動を取れるようになる。 								
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・名前を呼ばれたら、振り向いてくれるようになる。 ・スタッフに対して自己紹介、挨拶ができるようになる。 ・自分の感じたことや感情を適切に口頭で伝えるようになる。 ・トラブルの際に、相手の気持ちに気づいて解決ができるようになる。 ・物事が適切に伝わる言葉遣いを学んでいく。 ・コミュニケーションの中で、相手の意図を理解して、自分の気持ちを適切に伝える。 ・自分よりも下の年齢の子たちへ丁寧に物事を伝える能力を獲得する。 								
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所内での活動を通じて、児童自身が好きなことや集中できることなどを見つけていき、自身の居場所の安全性を確保する。 ・遊びや運動を通じて、スタッフの仲介のもと子ども同士で過ごすことができるようになる。 ・お友だち同士で会話ができるようになる。 ・他者と自分の違いを理解して、多様性の認識を深めていく。(異性、年齢等) ・自分から他者とかかを行うことを誘えるようになる。 ・集団での行動(時間を守る。約束を守る。等)を身につけていく。 ・自分だけではなく他者と一緒に困難事を解決する力を身につける。 								
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所内相談支援。 				移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関との連携等による移行支援。 				
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の公共施設の利用。 ・教育機関との連携。 				職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・外部講師をお招きして、職員力量向上の研修を行っている。 				
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> ・野外活動イベント(アスレチック遊び、公園遊び、トランポリン) ・調理イベント(クッキング、お菓子作り) 									